

栃身連

第144号

発行所

一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会
宇都宮市若草1丁目10番6号
とちぎ福祉プラザ2階

発行人 麦倉仁巳
TEL 028-624-8408
FAX 028-624-8418

新年のごあいさつ

一般財団法人 栃木県身体障害者福祉会連合会

会長 麦倉仁巳

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

栃身連は、県内の福祉会を構成団体として障害者の福祉の向上を目指して活動しておりますが、常日頃から、当会の各種事業にご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年も引続き新型コロナウイルス対策に翻弄され、全国障害者スポーツ大会をはじめ栃木県障害者スポーツ大会や障害者文化祭など各種イベント等も中止となり、障害者の社会参加の機会が奪われました。

このような中であって、第6期の栃木県障害者福祉計画等がスタートしたのをはじめ、障害者差別解消法が改正され合理的配慮が拡大されたことや無観客ながら東京パラリンピックが開催され、多様性や共生社会の実現が唱えられたことは我々障害者にとって喜ばしい出来事でした。

今年は、準備を進めてきた栃木国体や第22回全国障害者スポーツ大会「いちご大会とちぎ大会」が開催されます。関係団体一丸となり全国各地から来県する選手たちを心を込めて迎え入れ、栃木の魅力とスポーツを介しての障害者理解をアピールする絶好の機会となります。新しい年を迎え、自粛を余儀なくされる中であっても、役職員一同福祉の向上のため実施可能な事業や情報発信を行っていく所存です。結びに関係団体の益々のご発展と会員皆様のご多幸を祈念いたしまして新年のごあいさついたします。

第26回

栃木県身体障害者福祉のつどい

令和3年12月2日
とちぎ福祉プラザ

県内各市町身体障害者福祉会の皆様にご参集いただき、第26回栃木県身体障害者福祉のつどいを開催しました。

第一部式典では、栃木市の福田正義様に感謝状を贈呈しました。福田様は「日身連協力会」の代表として長年にわたり蛍光管販売事業を展開し、その益金をご寄付いただいておりますが、このたび事業を終了し引退されました。ご来賓には栃木県知事代理として県障害福祉課課長補佐総括の廣瀬由佳様、並びに県社会福祉協議会会長の関根房三様よりご祝辞を頂戴しました。

第二部の講演は、抜粋で次頁に紹介させていただきます。



(左) 麦倉仁巳会長 (右) 福田正義様

祝

麦倉仁巳会長
令和3年秋の叙勲
旭日小綬章受章



則子夫人と共に自宅にて

令和3年秋の叙勲で、麦倉仁巳会長が社会福祉功労者として「旭日小綬章」を受章されました。

本会にとりまして、誠に名誉な慶賀すべきことであり、ここに祝意を表しますと共に、会員の皆様にお知らせいたします。

麦倉会長は19歳の時、交通事故により右下腿を切断、8か月に及ぶ入院生活を経て義足を装着し、辛い歩行訓練を克服し社会復帰を果たしました。そして、会社員として勤務に励みながら、宇都宮市の障害者団体の活動に熱心に取り組み、青年部会計、青年部部長を経て会長に就任、本会においては平成13年から副会長として当時の小川栄一会長を補佐し、その後、平成25年会長に就任しました。また、栃木県社会福祉協議会副会長並びに栃木県障害者スポーツ協会会長として現在に至ります。

講師 鈴木 勘也 氏

私は今、人生を楽しんでいる
命のあることを楽しんでいる
脳梗塞ありがとうと言って

2

地域福祉会だより

鹿沼市身体障害者親交福祉会

会長 葉山 廣

鹿沼市身体障害者親交福祉会は、昭和39年に設立され、57年という長い歴史があります。

平成18年に鹿沼市と旧栗野町とが合併して現在の親交福祉会になりました。

私は平成25年に第7代目の会長に就任しましたが、翌26年には皆様のご協力のおかげで、設立50周年の記念会報を発行することができました。

設立当時から、日帰り歩行訓練や宿泊研修会、各種スポーツ大会に参加し、お互いの障害を理解し合い、援護扶助に努め、交流を深めてきました。

平成8年には上部団体の栃身連に倣い、本会の組織の中に女性部が設立されました。当時の第5代と6代の会長はともに女性で、会を盛り立てて活躍してくれました。生活や健康維持に役立つ研修や交流など、女性目線での活動が積極的に行われていました。

しかし、現在は会員の高齢化とともに、障害の重度化により会員数が激減しているのが現状です。

また、ここ数年の台風災害やコロナ禍のため、事業が計画通りに実施できないことが多々あり大変残念に思っているところです。

会員の要望をお聞きし、昨年は研修の代替えとして「腹話術とマジックショー」を開催しました。

また、宿泊の研修会は不安があるとの意見があったので、感染症対策を万全に整えて日帰りの歩行訓練に変更をして安心して楽しく参加できるように工夫をしました。

そして、忘れてならないことは、常に障害者を支えてくださる各種ボランティア活動の皆様がいることです。ともに連携し更なる共生社会を目指して活動を発展させていきたいと思っています。

今年は、栃木県において全国障害者スポーツ大会（いちご一会とちぎ大会）の開催がありますので、盛大に開催できますことを会員一同心より期待申し上げます。



障害者福祉の向上と会員の親睦を図ることを目的に活動しています
一緒に仲間づくりをしませんか
新規会員を募集しています
お気軽にお問い合わせください

— 問い合わせ先 —

鹿沼市役所 鹿沼市今宮町1688-1
保健福祉部障がい福祉課内
電話 (0289) 63-2127



栃身連女性部 行事案内

栃木県身体障害者福祉会連合会
(TEL) 028-624-8408
(FAX) 028-624-8418

今年度最後の行事として、コロナ禍により自粛していましたバス旅行を企画しました。今後の感染状況により中止となることがありますが、ご興味のある方は当会までお申し込みください。

【日 程】令和4年3月23日（水）午前7時出発

【場 所】茨城県「五浦美術館」

北茨城市の五浦海岸の高台にあり、太平洋を一望できる美しい美術館です。岡倉天心ゆかりの日本画を中心とした絵画が展示されています。当日は「花鳥画」の企画展があります。敷地内は遊歩道が整備され、散策を楽しむこともできます。

【参加費】8,000円（バス代、昼食代、保険代等として）

【申込み】令和4年2月15日まで ※参加の可否は改めてご連絡します



第22回全国障害者スポーツ大会 令和4年10月29日～31日

全国障害者スポーツ大会は、平成12(2000)年までは別々に開催されていた「全国身体障害者スポーツ大会」と「全国知的障害者スポーツ大会」を統合し、平成13(2001)年に第1回大会が宮城県で開催されました。以降、オリンピック終了後に開催されるパラリンピックと同じように、毎年、国民体育大会終了後に開催されてきました。

コロナ禍により2020年及び2021年には開催が見送られ、今年は栃木県が第22回の開催地として準備が進められてきました。

第18回栃木県障害者スポーツ大会 令和4年5月21日～22日

栃木県障害者スポーツ大会は毎年9月に開催されてきましたが、台風やコロナ禍により連続で中止になりました。

今年は、5月に全国障害者スポーツ大会のリハーサル大会を兼ねて開催されることになりました。



いちご一会とちぎ大会メイン会場
カンセキスタジアムとちぎ
(栃木県総合運動公園陸上競技場)

第22回全国障害者スポーツ大会 リハーサル大会

兼 第18回栃木県障害者スポーツ大会
関東ブロック予選会 ほか

令和4年5月21日(土)・5月22日(日)



 陸上競技/22(日) ▶カンセキスタジアムとちぎ (栃木県総合運動公園陸上競技場)	 水泳/22(日) ▶日蓮アリーナ栃木屋内水泳場 (栃木県総合運動公園屋内水泳場)	 アーチェリー/22(日) ▶那須烏山市緑地運動公園多目的競技場
 卓球【サードテーブルを占む】/22(日) ▶TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館)	 フライングディスク/22(日) ▶栃木市総合運動公園陸上競技場	
 ポッチャ/22(日) ▶三和住宅にしないのスポーツプラザ (にしなの運動公園) 体育館	 ボウリング/22(日) ▶足利スターレーン	 バスケットボール/21(土)、22(日) ▶日蓮アリーナ栃木メインアリーナ (栃木県総合運動公園メインアリーナ)
 車いすバスケットボール/21(土)、22(日) ▶栃木県立県南体育館	 ソフトボール/21(土)、22(日) ▶美原公園野球場・第2球場	 グランドソフトボール/22(日) ▶宇都宮市屋敷運動場運動広場
 バレーボール/21(土)、22(日) ▶宇都宮市清原体育館(身体) ▶宇都宮市体育館(知的) ▶佐野市アリーナためめ(精神)	 サッカー/21(土)、22(日) ▶真岡市総合運動公園陸上競技場・運動広場1	 フットベースボール/22(日) ▶足利市総合運動場硬式野球場・軟式野球場

(主催)

栃木県、宇都宮市、足利市、佐野市、鹿沼市、真岡市、大田原市、那須塩原市、那須烏山市、一般財団法人栃木県身体障害者福祉会連合会、一般社団法人栃木県視覚障害者福祉協会、一般社団法人栃木県聴覚障害者協会、一般社団法人栃木県手をつなぐ育成会、一般財団法人栃木県精神衛生協会、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会、特定非営利活動法人栃木県障害者スポーツ協会、栃木県障がい者スポーツ指導者協議会、栃木県特別支援学校長会、栃木県中学校教育研究会特別支援教育部会、公益財団法人栃木県スポーツ協会

リハーサル大会の
情報はこちら ▶



問合せ

栃木県
国体・障害者スポーツ大会局
全国障害者スポーツ大会課
TEL: 028-623-3530

栃身連賛助会員

栃身連の活動を支えてくださる賛助会員を募集しています。ご支援をいただければ幸いです。

個人会員年会費

- 2,400円(各市町身体障害者福祉会員)
- 3,000円(福祉会未入会者)

団体会員年会費 □ 10,000円

◆問合せ先◆

一般財団法人 栃木県身体障害者福祉会連合会

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ内
(TEL) 028-624-8408 (FAX) 028-624-8418

E-mail: toti-sin@juno.ocn.ne.jp

お詫びと訂正

令和3年10月1日発行「栃身連143号」1面

栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰

更生援護功労者の亀田栄光様のお名前のふりがな

誤 かめだえいこう ⇒ 正 かめだえいみつ

お詫びして訂正させていただきます



この機関紙は

赤い羽根共同募金配分金

により発行しています